

## 会長代行に藤田氏

### 民進県連

民進党県連は3日、常任幹事会を開き、参院副議長に就任した郡司彰・県会長の指名を受けた藤田幸久・県副会長(参院茨城選挙区)を会長代行に選任した。来年2月の定期大会で新会長を選出するまで、藤田氏が実質的な会長職を務める。

大島章宏氏と、玉木雄一郎氏の推薦人の福島伸亨氏が報告した。

長谷川修平・県幹事長は「民進党としての最初の代表選挙になる。参院選では自民に離されたが、信頼を取り戻すきっかけにしたい」と話した。

代表選は国会議員や地方議員などの票を、立場ごとに割り当てられた計849票に換算して争う。県内では、国会議員4人、地方議員32人、党員・サポーター6558人が投票できる。